

資料4-2

2025年3月19日
東京電力ホールディングス株式会社

I. モニタリング結果概要

今回のまとめ

- 1 採取日 2024年10月17日 ~ 2024年12月19日
- 2 地点数 11地点
- 3 総検体数 23種 148検体 (クロソイの検体数：1検体)
- 4 不検出数 148検体 (100%)

採取地点	採取日	魚種	全長(cm)	体重 (kg)	セシウム合計 Bq/kg(生)
-	-	-	-	-	-



表1 放射性セシウム濃度が100Bq/kgを超えた検体数・割合と不検出の検体数・割合

年	月	全体数	100Bq/kg 超		検出～100Bq/kg		不検出	
			検体数	%	検体数	%	検体数	%
2011年	-	3	0	0.0	2	66.7	1	33.3
2012年	-	1197	389	32.5	654	54.6	154	12.9
2013年	-	1086	133	12.2	713	65.7	240	22.1
2014年	-	1104	15	1.4	616	55.8	473	42.8
2015年	-	1087	3	0.3	501	46.1	583	53.6
2016年	-	1183	2	0.2	411	34.7	770	65.1
2017年	-	1270	2	0.2	245	19.3	1023	80.6
2018年	-	1211	0	0.0	116	9.6	1095	90.4
2019年	-	1002	0	0.0	62	6.2	940	93.8
2020年	-	940	0	0.0	54	5.7	886	94.3
2021年	-	854	0	0.0	31	3.6	823	96.4
2022年	-	801	0	0.0	19	2.4	782	97.6
2023年	-	737	0	0.0	12	1.6	725	98.4
2024年	4月	87	0	0.0	1	1.1	86	98.9
	5月	76	0	0.0	2	2.6	74	97.4
	6月	81	0	0.0	1	1.2	80	98.8
	7月	57	0	0.0	0	0.0	57	100.0
	8月	65	0	0.0	2	3.1	63	96.9
	9月	57	0	0.0	1	1.8	56	98.2
	10月	56	0	0.0	0	0.0	56	100.0
	11月	59	0	0.0	0	0.0	59	100.0
	12月	33	0	0.0	0	0.0	33	100.0
合計		13046	544	-	3443	-	9059	-

図1 測定回数と基準値超え・不検出の割合の経時変化

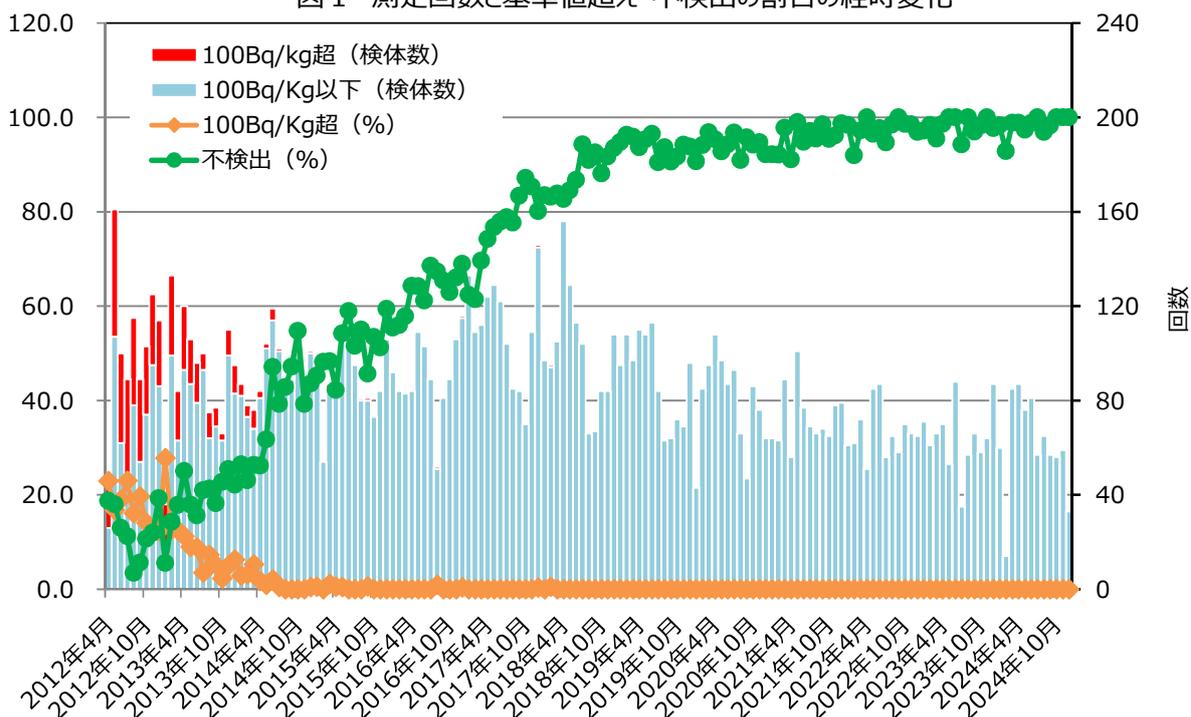


表2 モニタリング実績

- ・魚種数：35種 検体の種類数
- ・2024年4月～2024年12月に採取

分類	魚種名	分類	魚種名	
魚類	アイナメ	魚類	トラフグ	
	アカエイ		ニベ	
	イシガレイ		ババガレイ	
	イシダイ		ヒラメ	
	カスザメ		ブリ	
	カナガシラ		ホウボウ	
	ガンゾウビラメ		ホシエイ	
	キアッコウ		ホシザメ	
	クロソイ		マアジ	
	クロダイ		マコガレイ	
	コモンカスベ		マゴチ	
	ショウサイフグ		マサバ	
	シログチ		マダイ	
	スズキ		マトウダイ	
	ソウハチ		ムシガレイ	
	タチウオ		メイタガレイ	
	チダイ		甲殻類	ガザミ
	トビエイ			

II. 定点モニタリング結果概要

(1) 魚の測定結果（トリチウム（H3））

2024年6月～8月に採取したヒラメ・カレイ類のトリチウム濃度の測定結果を示す。

組織自由水型トリチウム（FWT）の濃度は、採取地点の海水のトリチウム濃度と同程度、有機結合型トリチウム（OBT）はすべて不検出であった。

採取地点	採取日	魚種	全長 (cm)	体重 (kg)	組織自由水型トリチウム (Bq/L)	有機結合型トリチウム (Bq/L)	海水(H3) (Bq/L)	期間中における海水の平均値と幅		
								平均値	幅	
20 km 圏内北側	T-S1	6月18日	ヒラメ	60.7	2.48	検出限界未満	検出限界未満	検出限界未満	検出限界未満	検出限界未満
			58.0	2.28						
		7月3日	ヒラメ	53.6	1.50	検出限界未満	検出限界未満	検出限界未満		
			55.8	1.84						
		8月22日	ヒラメ	51.8	1.75	検出限界未満	検出限界未満	検出限界未満		
				46.2	1.04					
	47.0		1.07							
	51.5		1.36							
	T-S2	6月18日	ヒラメ	50.2	1.26	検出限界未満	検出限界未満	検出限界未満		
			54.2	1.68						
			49.3	1.23						
		7月3日	ヒラメ	62.4	2.83	検出限界未満	検出限界未満	検出限界未満		
49.7			1.17							
8月22日		ヒラメ	47.0	1.04	検出限界未満	検出限界未満	検出限界未満			
	47.6	1.06								
10 km 圏内	T-S3	6月13日	ヒラメ	59.8	2.37	検出限界未満	検出限界未満	検出限界未満	0.066	検出限界未満 ～ 0.089
			58.5	2.13						
			62.8	2.57						
		7月4日	ヒラメ	61.6	2.48	0.092	検出限界未満	検出限界未満		
			54.2	1.76						
			57.8	2.00						
		8月21日	ヒラメ	60.1	2.54	検出限界未満	検出限界未満	検出限界未満		
			38.5	0.52						
			60.8	2.34						
	T-S4	6月13日	ヒラメ	67.0	2.96	検出限界未満	検出限界未満	検出限界未満		
			44.3	0.92						
			71.5	3.72						
		7月4日	ヒラメ	48.0	1.10	検出限界未満	検出限界未満	0.080		
			49.6	1.38						
		8月21日	ヒラメ	58.0	2.04	検出限界未満	検出限界未満	0.089		
	53.7		1.61							
	T-S8	6月18日	ヒラメ	63.2	2.51	0.041	検出限界未満	0.059		
			54.3	1.86						
			58.5	2.28						
		7月5日	ヒラメ	56.7	1.91	-	-	0.039		
			59.8	2.43						
		8月8日	ヒラメ	59.3	2.23	0.075	検出限界未満	0.062		
	58.0		2.17							
	20 km 圏内南側	T-S5	6月28日	ヒラメ	67.4	3.47	検出限界未満	検出限界未満		
54.6				1.60						
59.7				2.13						
7月19日			ヒラメ	64.3	3.17	0.18	検出限界未満	0.31		
			60.3	2.47						
			50.7	1.38						
8月2日			ヒラメ	53.0	1.48	検出限界未満	検出限界未満	0.085		
			45.0	0.96						
			47.2	1.01						
T-S7		6月28日	ヒラメ	71.4	4.49	0.089	検出限界未満	0.14		
			53.4	1.74						
			56.8	1.81						
		7月19日	ヒラメ	74.0	4.12	0.17	検出限界未満	0.15		
			58.3	2.10						
			49.7	1.42						
		8月2日	ヒラメ	63.5	2.63	0.11	検出限界未満	0.11		
			59.0	2.21						
			58.3	2.19						

ー：採取中止または試料量不足により分析中止



【組織自由水型トリチウム（FWT）】

- 魚の体の水分に含まれているトリチウムのこと。
水として体内（組織内）を移動することから組織自由水型と言う。
- 測定値は、魚を凍結乾燥して回収した水分に含まれるトリチウムの濃度。

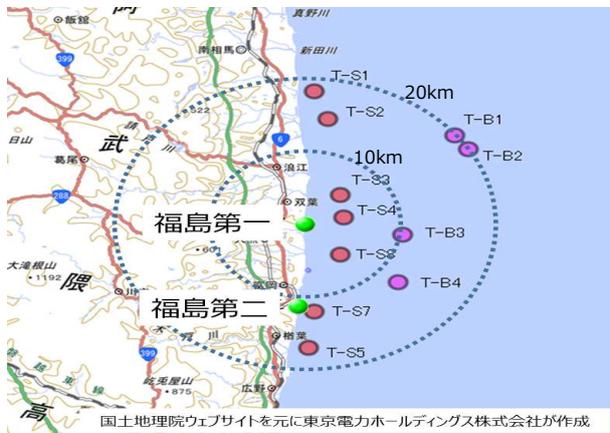
【有機結合型トリチウム（OBT）】

- 魚の体の組織（有機物）に含まれるトリチウムのこと。
組織と結合したトリチウムのため、有機結合型と言う。
- 測定値は、乾燥させた魚を燃焼させたときに発生する水分に含まれるトリチウムの濃度。

(1) 魚の測定結果 (トリチウム (H3))

採取地点	採取日	魚種	全長 (cm)	体重 (kg)	組織自由水型トリチウム (Bq/L)	有機結合同型トリチウム (Bq/L)	海水(H3) (Bq/L)	期間中における海水の平均値と幅					
								平均値	幅				
10 km ~ 20 km 沖合	6月11日	ヒラメ	60.0	2.42	-	-	検出限界未満	0.10	検出限界未満 ~ 0.14				
		6月25日 (7月分)	ヒラメ	70.5	3.89	検出限界未満	検出限界未満			0.092			
	9月10日 (8月分)	マコガレイ	40.7	0.58	-	-	0.14						
			30.0	0.32									
		26.2	0.23										
		54.8	1.85										
	6月11日	ヒラメ	59.2	2.07	検出限界未満	検出限界未満	検出限界未満						
			43.1	0.84									
			71.0	3.82									
		6月25日 (7月分)	ヒラメ	55.2						1.82	0.071	検出限界未満	0.085
				50.6						1.45			
				18.5						0.10			
	9月10日 (8月分)	メイトガレイ	23.0	0.14	-	-	0.093						
			21.0	0.11									
			20.0	0.10									
			21.9	0.14									
			19.5	0.11									
			22.2	0.15									
	6月8日	ヒラメ	57.5	1.84	検出限界未満	検出限界未満	0.093						
			44.0	0.90									
			39.7	0.68									
	7月	-	-	-	-	-	-						
	8月26日	対象魚なし	-	-	-	-	検出限界未満						
	6月8日	ヒラメ	60.5	2.48	検出限界未満	検出限界未満	検出限界未満						
41.4			0.80										
45.5			0.98										
7月		-	-	-				-	-				
8月26日	マコガレイ	31.5	0.37	-	-	0.073							
		29.8	0.33										
		27.4	0.24										

- : 採取中止または試料量不足により分析中止



【組織自由水型トリチウム (FWT)】

- ・魚の体の水分に含まれているトリチウムのこと。水として体内 (組織内) を移動することから組織自由水型と言う。
- ・測定値は、魚を凍結乾燥して回収した水分に含まれるトリチウムの濃度。

【有機結合同型トリチウム (OBT)】

- ・魚の体の組織 (有機物) に含まれるトリチウムのこと。組織と結合したトリチウムのため、有機結合同型と言う。
- ・測定値は、乾燥させた魚を燃焼させたときに発生する水分に含まれるトリチウムの濃度。

(2) 海藻の測定結果（トリチウム（H3）、ヨウ素129、セシウム）

採取地点	採取日	試料名	組織自由水型 トリチウム (Bq/L)	有機結合型 トリチウム (Bq/L)	ヨウ素129 Bq/kg(生)	セシウム合計 Bq/kg(生)
1F 港湾内 (T-K1)	2024年7月25日	ほんだわら	—	—	—	6.6
1F 港湾外北側 (T-K2)	2024年7月23日	はりがね	0.10	検出限界未満	検出限界未満	8.6
1F 港湾外南側 (T-K3)	2024年7月18日	あなあおさ	0.37	検出限界未満	検出限界未満	0.66

－ 分析対象外



【組織自由水型トリチウム（FWT）】

- ・海藻の茎や葉の水分に含まれているトリチウムのこと。水として体内（組織内）を移動することから組織自由水型と言う。
- ・測定値は、海藻を凍結乾燥して回収した水分に含まれるトリチウムの濃度。

【有機結合型トリチウム（OBT）】

- ・海藻の茎や葉の組織（有機物）に含まれるトリチウムのこと。組織と結合したトリチウムのため、有機結合型と言う。
- ・測定値は、乾燥させた海藻を燃焼させたときに発生する水分に含まれるトリチウムの濃度。

Ⅲ. 福島第一原子力発電所港湾魚類捕獲状況（速報）

A. 物揚場付近（網掛けは前回報告からの追加データ）

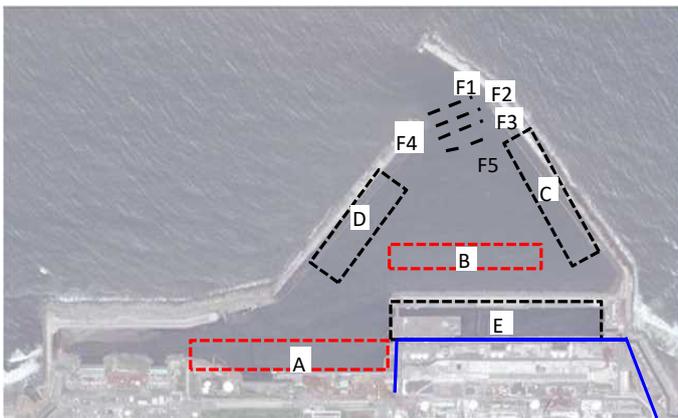
捕獲日	捕獲方法	捕獲魚類数 (匹)	試料名	Cs濃度 (Bq/kg (生))			全長 (cm)	体重 (kg)
				Cs-134	Cs-137	Cs合計		
2022年度	はえ縄漁,かご網漁	17	クロソイ	ND(2.1)	70	70	31.5	0.442
2023年度	底刺し網漁,かご網漁	184	ウナギ	7.9	440	447.9	55.0	0.194
2024年4月	底刺し網漁,かご網漁	6	マコガレイ	重量不足のため測定対象なし				
2024年5月	かご網漁	3	エソソイアイナメ	重量不足のため測定対象なし				
2024年6月	かご網漁	1	クロソイ	重量不足のため測定対象なし				
2024年7月	かご網漁	3	アイナメ	重量不足のため測定対象なし				
2024年8月	かご網漁	1	マアナゴ	重量不足のため測定対象なし				
2024年9月		0	試料採取無し					
2024/10/18	底刺し網漁	1	マゴチ	ND(2.2)	5.9	5.9	46.0	0.580
2024/10/25	底刺し網漁	1	ヒラメ	ND(2.2)	16	16	53.0	1.410
	底刺し網漁	1	マコガレイ	ND(3.0)	11	11	42.0	0.965
2024年11月		0	試料採取無し					
2024年12月		0	試料採取無し					

B. 東波除堤付近（網掛けは前回報告からの追加データ）

捕獲日	捕獲方法	捕獲魚類数 (匹)	試料名	Cs濃度 (Bq/kg (生))			全長 (cm)	体重 (kg)
				Cs-134	Cs-137	Cs合計		
2022年度	底刺し網漁,かご網漁,はえ縄	451	ムラソイ	50	1,600	1,650	31.0	0.638
2023年度	底刺し網漁,かご網漁,はえ縄	394	クロソイ	16	750	766	29.0	0.326
2024年4月	底刺し網漁	39	ボラ	ND(3.2)	ND(2.3)	ND	38.0	0.488
2024年5月	底刺し網漁	24	スズキ	ND(2.4)	24	24	69.0	2.595
2024年6月	底刺し網漁	16	マコガレイ	ND(1.9)	16	16	39.0	0.690
2024年7月	底刺し網漁	7	マコガレイ	ND(1.8)	16	16	38.5	0.695
2024年8月	底刺し網漁	14	ボラ	ND(2.2)	14	14	52.0	1.295
2024年9月	底刺し網漁	11	マサバ	重量不足のため測定対象なし				
2024/10/2	底刺し網漁	1	マゴチ	重量不足のため測定対象なし				
2024/10/4	底刺し網漁	1	マゴチ	重量不足のため測定対象なし				
2024/10/7	底刺し網漁	1	マゴチ	重量不足のため測定対象なし				
2024/10/11	底刺し網漁	1	ニベ	重量不足のため測定対象なし				
2024/10/22	底刺し網漁	1	マアジ	重量不足のため測定対象なし				
	底刺し網漁	1	マアジ	重量不足のため測定対象なし				
2024/10/25	底刺し網漁	1	ウマヅラハギ	重量不足のため測定対象なし				
2024/10/29	底刺し網漁	1	コノシロ	試料損傷のため測定対象なし				
2024/11/1	底刺し網漁	1	シマアジ	重量不足のため測定対象なし				
2024/11/4	底刺し網漁	1	コノシロ	重量不足のため測定対象なし				
	底刺し網漁	1	マゴチ	重量不足のため測定対象なし				
	底刺し網漁	1	シマアジ	重量不足のため測定対象なし				
2024/11/11	底刺し網漁	1	アイナメ	重量不足のため測定対象なし				
	底刺し網漁	1	ボラ	重量不足のため測定対象なし				
	底刺し網漁	1	コノシロ	重量不足のため測定対象なし				
2024/11/15	底刺し網漁	1	コノシロ	重量不足のため測定対象なし				
	底刺し網漁	1	ウマヅラハギ	重量不足のため測定対象なし				
2024/11/18	底刺し網漁	1	ウマヅラハギ	重量不足のため測定対象なし				
	底刺し網漁	1	ウマヅラハギ	重量不足のため測定対象なし				
2024/11/25	底刺し網漁	2	ボラ	試料損傷のため測定対象なし				
	底刺し網漁	1	コノシロ	試料損傷のため測定対象なし				
	底刺し網漁	1	メジナ	重量不足のため測定対象なし				
	底刺し網漁	1	コノシロ	試料損傷のため測定対象なし				
2024/11/29	底刺し網漁	1	コノシロ	試料損傷のため測定対象なし				
	底刺し網漁	1	ボラ	試料損傷のため測定対象なし				
	底刺し網漁	1	シロメバル	試料損傷のため測定対象なし				
2024/12/9	底刺し網漁	1	スズキ	試料損傷のため測定対象なし				
2024/12/20	底刺し網漁	1	ボラ	試料損傷のため測定対象なし				
2024/12/23	底刺し網漁	1	コノシロ	試料損傷のため測定対象なし				

※NDは検出限界値未満、括弧内は検出限界値

魚類捕獲場所



- A : 物揚場付近
- B : 東波除堤付近
- C : 南防波堤付近
- D : 北防波堤付近
- E : 1～4号取水路開渠部付近
- F : 港湾口付近 (F1 : 外刺網、F2 : 内刺網①、
F3 : 内刺網②、F4 : 内刺網③、
F5 : 内刺網④)

C. 南防波堤付近（網掛けは前回報告からの追加データ）

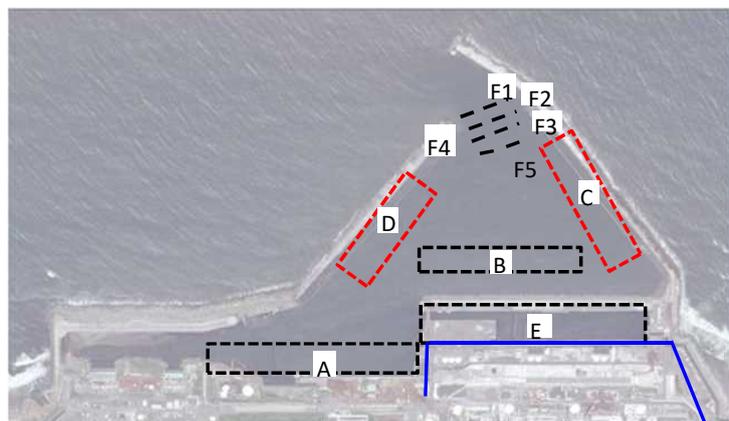
捕獲日	捕獲方法	捕獲魚類数 (匹)	試料名	Cs濃度 (Bq/kg (生))			全長 (cm)	体重 (kg)
				Cs-134	Cs-137	Cs合計		
2022年度	底刺し網漁, かご網漁	164	タケノコメバル	ND(2.5)	54	54	41.5	1.122
2023年度	底刺し網漁, かご網漁	115	ボラ	ND(3.4)	150	150	37.5	0.506
2024年4月	底刺し網漁, かご網漁	9	エゾソアイナメ	ND(6.8)	20	20	23.0	0.108
2024年5月	底刺し網漁, かご網漁	3	コノシロ	重量不足のため測定対象なし				
2024年6月	底刺し網漁, かご網漁	4	エゾソアイナメ	重量不足のため測定対象なし				
2024年7月	底刺し網漁, かご網漁	4	クジメ	重量不足のため測定対象なし				
2024年8月	底刺し網漁, かご網漁	3	ニベ	重量不足のため測定対象なし				
2024年9月	底刺し網漁, かご網漁	7	カンパチ	試料損傷のため測定対象なし				
2024/10/25	かご網漁	1	マダコ	ND(2.5)	3.7	3.7	51.0	0.665
2024/11/15	かご網漁	1	カサゴ	重量不足のため測定対象なし				
2024/12/13	かご網漁	1	シロメバル	重量不足のため測定対象なし				

D. 北防波堤付近（網掛けは前回報告からの追加データ）

捕獲日	捕獲方法	捕獲魚類数 (匹)	試料名	Cs濃度 (Bq/kg (生))			全長 (cm)	体重 (kg)
				Cs-134	Cs-137	Cs合計		
2022年度	底刺し網漁, かご網漁, はえ縄	348	マコガレイ	9.3	430	439.3	38.0	0.610
2023年度	底刺し網漁, かご網漁, はえ縄	310	スズキ	9.4	470	479.4	42.5	0.630
2024年4月	底刺し網漁, かご網漁, はえ縄	9	マコガレイ	ND(2.7)	12	12	37.0	0.646
2024年5月	底刺し網漁, かご網漁	11	クロソイ	ND(3.4)	20	20	40.0	0.772
2024年6月	底刺し網漁, かご網漁	14	マアナゴ	ND(2.1)	21	21	91.0	1.340
2024年7月	底刺し網漁, かご網漁	12	マアナゴ	重量不足のため測定対象なし				
2024年8月	底刺し網漁, かご網漁, はえ縄	11	エゾソアイナメ	重量不足のため測定対象なし				
2024年9月	底刺し網漁, かご網漁, はえ縄	8	ニベ	重量不足のため測定対象なし				
2024/10/2	底刺し網漁	1	ウマツラハギ	重量不足のため測定対象なし				
2024/10/3	かご網漁	1	シロメバル	重量不足のため測定対象なし				
2024/10/7	底刺し網漁	1	カンパチ	試料損傷のため測定対象なし				
2024/10/11	底刺し網漁	1	ヒラメ	ND(2.1)	5.9	5.9	60.0	1.985
2024/10/18	底刺し網漁	1	シマアジ	試料損傷のため測定対象なし				
2024/10/24	かご網漁	1	マアナゴ	ND(1.8)	8.0	8.0	71.5	0.535
2024/10/29	底刺し網漁	1	シマアジ	重量不足のため測定対象なし				
2024/10/31	かご網漁	1	ウマツラハギ	重量不足のため測定対象なし				
2024/11/7	かご網漁	1	クジメ	重量不足のため測定対象なし				
2024/11/14	かご網漁	1	マダコ	ND(1.8)	2.0	2.0	53.0	1.075
	かご網漁	1	アイナメ	重量不足のため測定対象なし				
	かご網漁	1	メジナ	重量不足のため測定対象なし				
	かご網漁	1	ウマツラハギ	重量不足のため測定対象なし				
2024/11/21	かご網漁	1	エゾソアイナメ	重量不足のため測定対象なし				
2024/11/22	底刺し網漁	1	マコガレイ	ND(2.3)	3.9	3.9	36.5	0.595
	底刺し網漁	1	ヒラメ	ND(2.4)	6.4	6.4	46.2	0.935
2024/11/28	かご網漁	1	マダコ	ND(1.9)	3.8	3.8	38.0	0.495
	かご網漁	1	マアナゴ	ND(1.9)	9.3	9.3	77.0	1.130
	はえ縄漁	1	マゴチ	ND(2.2)	8.6	8.6	52.0	0.975
2024/12/13	底刺し網漁	1	カナガシラ	試料損傷のため測定対象なし				
	底刺し網漁	2	コノシロ	試料損傷のため測定対象なし				
	底刺し網漁	1	メジナ	重量不足のため測定対象なし				
2024/12/16	底刺し網漁	1	マコガレイ	試料損傷のため測定対象なし				
2024/12/19	かご網漁	1	ムラソイ	重量不足のため測定対象なし				
2024/12/20	底刺し網漁	1	クロソイ	ND(2.2)	16	16	40.0	0.815
	底刺し網漁	1	マコガレイ	ND(2.8)	8.9	8.9	41.0	0.840
2024/12/27	底刺し網漁	1	ムラソイ	重量不足のため測定対象なし				

※NDは検出限界値未満、括弧内は検出限界値

魚類捕獲場所



- A : 物揚場付近
- B : 東波除堤付近
- C : 南防波堤付近
- D : 北防波堤付近
- E : 1～4号取水路開渠部付近
- F : 港湾口付近 (F1 : 外刺網、F2 : 内刺網①、
F3 : 内刺網②、F4 : 内刺網③
F5 : 内刺網④)

E. 1～4号取水路開渠部内（網掛けは前回報告からの追加データ）

捕獲日	捕獲方法	捕獲魚類数 (匹)	試料名	Cs濃度 (Bq/kg (生))			全長 (cm)	体重 (kg)
				Cs-134	Cs-137	Cs合計		
2022年度	かご網漁	13	ウナギ	48	1,700	1,748	71.0	0.618
2023年度	かご網漁	21	クロソイ	380	18,000	18,380	30.5	0.384
2024年4月		0	試料採取無し					
2024年5月		0	試料採取無し					
2024年6月		0	試料採取無し					
2024年7月		0	試料採取無し					
2024年8月		0	試料採取無し					
2024年9月	かご網漁	1	マハゼ	重量不足のため測定対象なし				
2024年10月		0	試料採取無し					
2024年11月		0	試料採取無し					
2024年12月		0	試料採取無し					

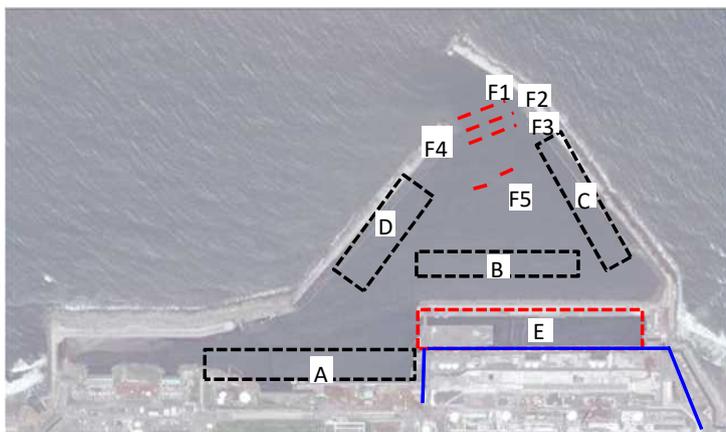
F. 港湾口付近（網掛けは前回報告からの追加データ）

捕獲日	捕獲方法	捕獲魚類数 (匹)	試料名	Cs濃度 (Bq/kg (生))			全長 (cm)	体重 (kg)
				Cs-134	Cs-137	Cs合計		
2022年度	底刺し網漁(F)	331	ムラソイ	4.2	180	184.2	36.0	0.936
2023年度	底刺し網漁(F)	250	マコガレイ	20	890	910	39.5	0.558
2024年4月	底刺し網漁(F)	22	マコガレイ	試料損傷のため測定対象なし				
2024年5月	底刺し網漁(F)	8	ニベ	試料損傷のため測定対象なし				
2024年6月	底刺し網漁(F)	5	ウミタナゴ	重量不足のため測定対象なし				
2024年7月	底刺し網漁(F)	6	ボラ	試料損傷のため測定対象なし				
2024年8月	底刺し網漁(F)	7	マコガレイ	試料損傷のため測定対象なし				
2024年9月	底刺し網漁(F)	7	カンパチ	試料損傷のため測定対象なし				
2024/10/1	底刺し網漁(F3)	1	カンパチ	試料損傷のため測定対象なし				
2024/10/16	底刺し網漁(F3)	1	スズキ	試料損傷のため測定対象なし				
2024/10/23	底刺し網漁(F2)	1	マコガレイ	試料損傷のため測定対象なし				
2024/10/30	底刺し網漁(F1)	1	マコガレイ	試料損傷のため測定対象なし				
	底刺し網漁(F2)	1	マゴチ	試料損傷のため測定対象なし				
2024/11/6	底刺し網漁(F3)	1	シマアジ	重量不足のため測定対象なし				
2024/11/13	底刺し網漁(F2)	1	マコガレイ	試料損傷のため測定対象なし				
	底刺し網漁(F3)	1	スズキ	試料損傷のため測定対象なし				
2024/11/20	底刺し網漁(F2)	1	ケムシカジカ	試料損傷のため測定対象なし				
	底刺し網漁(F3)	1	ボラ	試料損傷のため測定対象なし				
2024/11/27	底刺し網漁(F1)	2	スズキ	試料損傷のため測定対象なし				
	底刺し網漁(F2)	1	ヒラメ	試料損傷のため測定対象なし				
2024/12/4	底刺し網漁(F3)	1	ボラ	試料損傷のため測定対象なし				
	底刺し網漁(F4)	1	ウマヅラハギ	重量不足のため測定対象なし				
2024/12/11	底刺し網漁(F1)	1	マダイ	ND(2.3)	5.0	5.0	64.0	3.910
	底刺し網漁(F1)	1	ヒラメ	試料損傷のため測定対象なし				
	底刺し網漁(F3)	1	メジナ	試料損傷のため測定対象なし				
2024/12/25	底刺し網漁(F1)	1	マコガレイ	試料損傷のため測定対象なし				
2024/12/31	底刺し網漁(F2)	1	ヒラメ	試料損傷のため測定対象なし				
	底刺し網漁(F2)	2	コノシロ	試料損傷のため測定対象なし				
	底刺し網漁(F2)	1	クロソイ	試料損傷のため測定対象なし				
	底刺し網漁(F5)	1	スズキ	試料損傷のため測定対象なし				

※NDは検出限界値未満、括弧内は検出限界値

捕獲魚類数合計 約 9,780 (2012年度に捕獲した829匹を含む)

魚類捕獲場所



- A : 物揚場付近
- B : 東波除堤付近
- C : 南防波堤付近
- D : 北防波堤付近
- E : 1～4号取水路開渠部付近
- F : 港湾口付近 (F1 : 外刺網、F2 : 内刺網①、
F3 : 内刺網②、F4 : 内刺網③
F5 : 内刺網④)

IV. 福島第一原子力発電所港湾魚類対策（実施状況）



○港湾口底刺し網の実施状況（凡例 ）

- ・5地点を船舶の通行時及び週1回実施（2022年2月21日から追加）
- 外網：スズキ網（目合い4.5寸）
- 内網①、④：カレイ網（目合い4.5寸）、内網②、③：メバル網（目合い2.5寸）

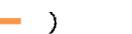
○港湾内底刺し網の実施状況（凡例 ：集魚灯 ：多重網）

- ・2022年4月から一部の刺し網及び集魚灯を試験的に設置
- ・2024年4月、その他4地点に集魚灯を設置（合計5地点に設置）

○港湾内かご網の実施状況（：かご網 ：大型かご網）

- ・港湾内にかご網25個を設置
- ・2024年2月1日から大型のかご1基を試験的に導入
- ・2024年11月7日から餌の量を増加
- ・2024年11月21日から集魚灯を新たに設置

○魚類移動防止網の設置箇所

- ・港湾口南防波堤付近（凡例 ）
- ・東波除堤魚類移動防止網を2024年3月4日にリプレース完了（凡例 ）

○シルトフェンスの設置箇所・物揚場（凡例 ）・1～4号機開渠内（凡例 ）

○港湾口ブロックフェンスの設置箇所（凡例 ）

○1～4号機開渠魚類移動防止網の設置箇所

- ・開渠出口への仮設魚類移動防止網の追加設置（凡例 ）（2021年6月26日設置）
- ・開渠出口へ本設の移動防止網設置（凡例 ）（2021年10月20日網設置）

○港湾内の追加魚類対策について

- ・1～4号機取水路開渠の環境改善を目的として、海底再被覆工事を2023年10月16日より開始し、2024年6月13日に工事完了（一層目：2023年10月16日～2024年1月25日、二層目：2024年2月19日～2024年6月13日）
- ・引き続き、港湾に流れ込むセシウムの低減対策（ガレキ撤去、フェーシング等）を進めるとともに、1-4号機取水路開渠内の環境を維持管理していくための対策をけんとうする。
- ・9月4日～5日に港湾内の海水・海底土（堆積土砂）を採取し、セシウム濃度の分析を実施中。